

2026年度 技術・人材協力を通じた新興国との共創推進事業
寄附講座事業のご紹介





泰日工業大学(TNI)との
協会企画型寄附講座



2026年4月

一般財団法人 海外産業人材育成協会(AOTS)
The **A**ssociation for **O**verseas **I**nternational Technical Cooperation and
Sustainable Partnerships(AOTS)

団体概要

設立	1959年(昭和34年)8月10日
目的	産業国際化の推進、貿易の振興、投資活動の促進及び国際経済協力に関する事業を行い、もって我が国と海外諸国の相互の経済発展及び友好関係の増進に寄与する。
会長	東原敏昭（株式会社日立製作所 取締役会長 代表執行役）
理事長	吉田泰彦（経済産業省OB）
基本財産	7億円
主要事業	研修、専門家派遣、インターンシップ、ビジネスプロモーション等
事業規模	約59億円(2025年度予算)
事業拠点	国内拠点(北千住事務所、東京研修センター、関西研修センター) 海外拠点(バンコク、ジャカルタ、ニューデリー)
職員人数	149人(2025年4月時点)
実績	海外産業人材の研修 40万人、日本の専門家派遣 1万人、日本人海外インターンシップ 1千人
略歴	 1959年創立以来、研修を国内外で実施〔170カ国地域・延べ36万人〕  1970年創立以来、海外への専門家派遣を実施〔60カ国地域・延べ7,100人〕  2012年にAOTSとJODCが合併し、財団法人海外産業人材育成協会(HIDA)設立  2017年7月1日に英文名称をAOTSに変更。



AOTSの主な事業内容(事業別)

金額は2025年度(令和7年度)事業計画ベース

① 国庫補助事業 23億円 (補助金:13億円)

海外の技術者・管理者を対象
に日本の技術や経営管理の習得
/普及を目的とした人材育成

受入研修

日本に受入れて行う研修

海外研修

海外に講師を派遣し、現地で行う研修

専門家派遣

海外の企業等に専門家を派遣して行う技術指導

寄附講座

海外現地大学等で開設する寄附講座

技術研修

(一般研修 + 実地研修)

AOTS研修センターでオリエンテーション
(日本語教育、日本紹介等)を、次に
受入企業で専門分野の実地研修を実施

管理研修

AOTS研修センターで日本の経営
管理技術等の集団研修を実施

案件募集型

協会企画型

② 国庫等受託事業 27億円

受入研修、海外研修、専門家派遣、教材開発等を実施

③ AOTS総合研究所(ARI) 3億円

AOTS自主事業

【新国際協力事業】
管理研修型セミナー、日本語教育事業を実施

【グローバル事業】
外国人材獲得支援、インターンシップ、ビジネス交流、調査等の事業を実施

④ AMEICC事務局関連事業 1.3億円

AMEICC事務局の業務を支援

技術・人材協力を通じた新興国との共創推進事業(研修・専門家派遣・寄附講座開設事業)



事業対象国

開発途上国



事業目的

開発途上国における民間企業の現地の人材育成等を官民一体となり実施することにより、**現地の産業技術水準の向上や経済の発展を図ることを目的**

寄附講座

技術研修

管理研修

海外研修

専門家派遣



事業対象

開発途上国の大学等の在学生、もしくは日本の大学等に在籍する開発途上国からの留学生



事業目的

日本企業の持つ**技術**を現地に**移転**
日本企業及び日系企業への**就職を促進**



事業概要

- ①現地大学にて講座実施
- ②インターンシップ実施(案件募集型では任意実施)
→対象経費の約2/3を補助

※事業の目的等詳細は募集要項を参照してください

寄附講座利用の流れ



講座内容

時間	内容	対面/オンライン
2時間 (1社20-30分)	講座①:企業説明会 (インターンシップ受入先会社による会社概要紹介) ・企業様概要(事業内容、所在地、タイ法人有無、特色) ・インターン時の担当予定業務 ・インターン応募条件 ・学生へのメッセージ	オンライン
各3時間 合計6時間	講座②:カイゼンによる生産性向上とコスト削減・実践事例 あらゆる業務プロセスにおける生産性向上の考え方とコスト削減の重要性を理解し、業務に潜むムダを見つけて、カイゼンの考え方や手法を効果的に活用できる力を身につける。 講座③:日本・日系企業で求められる論理思考やビジネススキル 論理的・批判的に考える力を基盤に、報連相を中心としたコミュニケーション、計画的な業務管理、課題解決と改善の実践を通じて、日本企業で求められる仕事の進め方を身につける。	現地講師 による 対面

※申請法人は講座①のみ参加します。講座②③はAOTSにて企画・実施します。

協会企画型寄附講座の特徴

泰日工業大学 Thai-Nichi Institute of Technology (TNI)

泰日工業大学は、実践的な日本語教育と日本式ものづくりの理解・技術習得を重視し、日系企業への高い就職率を誇る大学です。インターン受け入れにより、**タイ市場に精通した高度人材を早期に確保し、国際的な技術交流を促進できます。**



協会企画型寄附講座は、TNIを対象校として **AOTSが講座内容を企画して講座を開設**するものです。

1

人材確保



日本語教育と日本式ものづくり教育を行っているため、親和性の高い高度人材の獲得につながります。

2

補助金適用



自社でインターンシップを行うより安価に実施が可能です。
※補助金対象経費はお問合せください

3

来日インターンシップ実施



約2カ月の来日インターンシップを実施し、人材を見極めることができます。

4

TNIとの連携強化



TNIでは、JobFairの開催等様々なイベントを実施しています。将来の安定的な採用チャネルの確保が可能になります。

講座・インターンシップ日程

	講座期間 時間はタイ時間	インターンシップ期間	講座開設対象学部	申請締切
1回目	講座①企業説明会 2026年7月1日(水) 13:00-15:00	2026年11月2日～ 2026年12月25日 または 2027年1月11日～ 3月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・情報技術学部 (情報技術学科/マルチメディア学科/デジタル ビジネス情報技術学科) ・経営学部 (日本の人事管理学科/会計学科/革新的観光・ 接客管理学科) ・国際学院 全3学科(デジタル工学科/データサイエンス・ 解析学科/国際ビジネス企業学科) 	2026年 6月2日
	講座②現地講師による講義 7月8日(水)、15日(水) 13:00-16:00			
2回目	講座①企業説明会 2026年9月2日(水) 13:00-15:00	2027年4月19日～ 6月11日 うち8週間	<ul style="list-style-type: none"> ・経営学部 (日本語・経営学科/国際経営学科) 	2026年 7月13日
	講座②現地講師による講義 9月9日(水)、16日(水) 13:00-16:00			
3回目	講座①企業説明会 2026年12月2日(水) 13:00-15:00	2027年7月5日～ 8月27日 または 2027年9月6日～ 10月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部 全6学科(自動車工学科/ロボティクスオートメ- ーション工学科/コンピュータ工学&AI学科/産 業工学科/電気工学科/新設総合デジタル工学 科) ・デジタルテクノロジー学部 ロジスティクス&サプライチェーン学科 	2026年 10月19日
	講座②現地講師による講義 12月9日(水)、16日(水) 13:00-16:00			

翌年度のスケジュールも継続して記載されていますが、翌年度分に関する国庫補助金の適用等は未定です。

申請法人の要件



法人格を持ち、かつ日本資本が50%超の企業・団体・大学
駐在員事務所を含むものとします。



泰日工業大学の学生を高度人材[※]として採用する計画を有すること

※高度人材とは、採用計画に在留資格「技術・人文知識・国際業務」の職種を含むことを目安としています。



来日インターンシップの実施・管理及び経費負担能力を有すること

インターンシップ要件及び経費

来日インターンシップ要件

実施場所	日本に所在する申請法人または関係企業
実施期間	指定期間内の8週間
実施内容	就業体験、実務体験

補助金の対象となるインターンシップ実施費

宿泊費

食費・雑費

インターンシップ実施諸費

通訳費

以下のAOTS規定額を定額で支給
食費:3,200 円/日 雑費:1,000 円/日

インターン生の国内交通費、旅行保険等が含まれます

※航空券代及び査証代は学生が負担し、AOTSと補助金精算を行います。

経費負担の考え方(試算例)

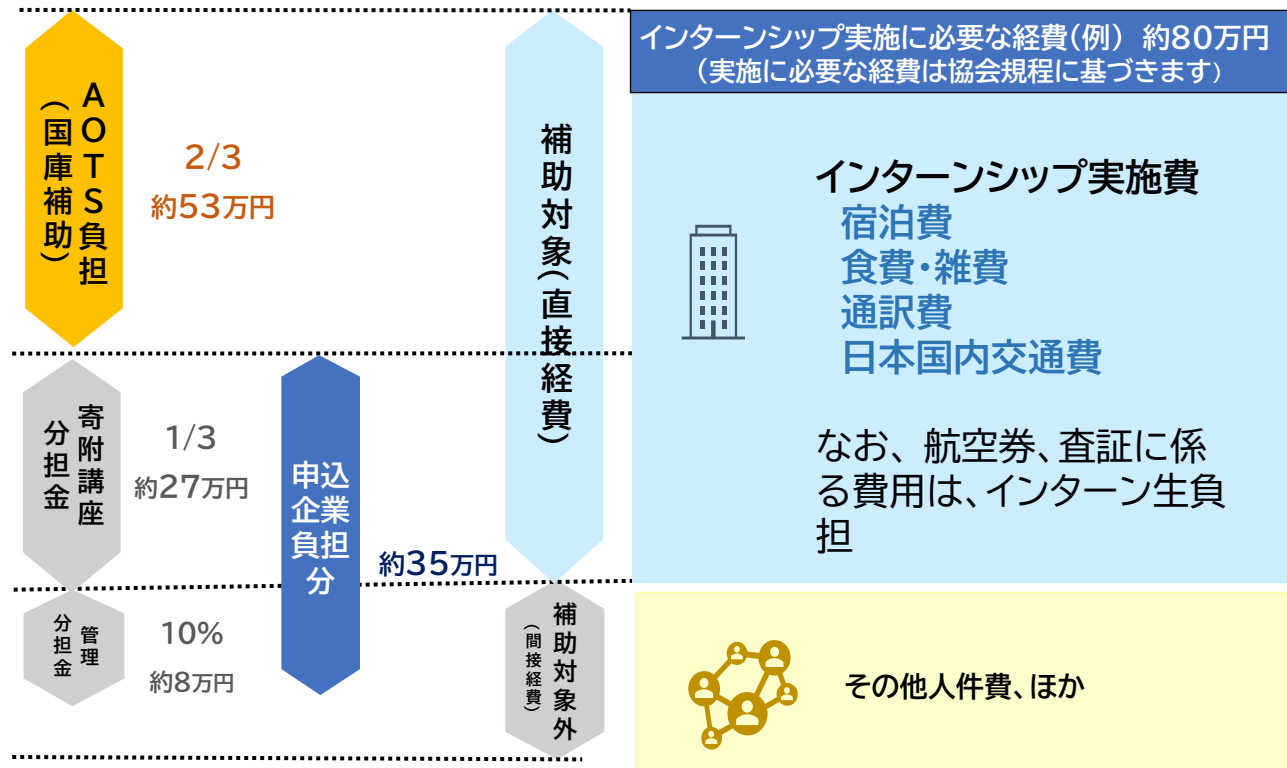
<講座>

1社あたり一律4.5万円



<インターンシップ>

インターンシップ実施費の3分の1 及び
付帯する事務経費相当額として
インターンシップ実施費の10%



◆AOTS団体運営にかかる経費(運営賛助金)のご協力を別途お願いしています。

経費負担の考え方(試算例)

<インターンシップ> インターンシップ実施費試算例

807,700	-	269,233	-	80,770	457,697	350,003
寄附講座 開設費		寄附講座 分担金1/3		事業管理 分担金 10%	AOTSからの 支払金額	企業負担金

(単位：円)

費 目	全体予算	負担者	摘 要	積 算							企業	学生	
				円	THB	円	円	円	円	円	円	円	
インターンシップ実施費	934,775										807,700	127,075	
(1) インターン生旅費	914,775		インターン生1名53泊54日								787,700	127,075	
		学生	航空券代 (バンコク-東京往復)	120,000	円	×	1	名					120,000
		学生	ビザ代 (バンコク-東京往復)	1,415	THB		5.0						7,075
		企業	食費 ※	3,200	円	×	54	日	×	1	名	172,800	
		企業	雑費 ※	1,000	円	×	54	日	×	1	名	54,000	
		企業	海外旅行保険 (2ヶ月まで) (概算)	12,000			1	式				12,000	
		企業	宿泊費：マンスリーマンション	7,300	円	×	53	泊	×	1	名	386,900	
		企業	国内交通費	3,000	円	×	54	日	×	1	名	162,000	
(2) インターンシップ 通訳費	20,000										20,000	-	
		企業	インターンシップ実施中の個人面談 (評価報告) @20,000/3hrs	20,000	円	×		回				20,000	
(3) 遠隔教材 外注費	0										-	-	
(4) 遠隔機材調達環境等整備費	0										-	-	
(5) インターンシップ実施諸費	0										-	-	

※学生負担分や講座実施にかかる分担金は学生負担。

※インターンシップを実施しない休日(年末年始休暇含め)の宿泊費や雑費・食費も企業負担になります

制度利用の流れ

十分に期間に余裕を持って、ご相談、申請を頂きますよう、お願いいたします。
申請書等をご提出頂いても、不備があるなどお受けできない場合があります。

	実施内容	AOTS	学生	企業
1	参加企業募集開始	○		○
2	審査委員会	○		(○)
3	講座実施 講座①企業説明会	○	○	○
4	講座実施 講座②現地講師による講義	○	○	
5	応募学生の書類選考、オンライン面談実施			○
6	来日ビザ（短期滞在）申請書類準備・海外旅行保険への加入	○		
7	ビザ申請、エアチケット購入		○	
8	学生受入れ準備(宿舍手配、空港送迎、食費・雑費受け渡し)			○
9	来日インターンシップ実施(8週間)		○	○
10	企業、AOTSで補助金の精算	○	(○)	○

申込方法

- **提出書類** 以下URLより、様式をダウンロードしてください。
<https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/endowed-program/planned/>
 - 協会企画型 寄附講座実施申請書一式(所定様式)
 - 添付書類 (初めて本制度を利用する場合は以下の提出も必要)
 - I. 会社案内
 - II. 会社経歴書(写) *申請法人の沿革が記載された文書
 - III. 登記簿謄本(写)
 - IV. 財務諸表(決算書)(写) *直近3年分
 - 補足書類(必要に応じてご提出いただきます)
 - I. 納税証明書
-
- **提出方法**
 - 申請書の電子ファイルをemailでendowed-pm@aots.jpまで送付いただくとともに、申請書の原本を次頁のAOTS寄附講座グループ住所までご郵送ください。

優先問合せ先

一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)

企業連携部 寄附講座グループ

担当:森、佐々木、木口

Eメール:endowed-pm@aots.jp

電話: 03-3888-8238

〒120-8534 東京都足立区千住東1-30-1

タイ国内からの問合せはこちらでもお受けします

バンコク事務所 担当: 西牧(にしまき)、渡部(わたなべ)

Eメール:information@aots.or.th

電話: +66-2-255 2370